

## 第16回日本遺伝子治療学会-理事会議事録

日時：平成22年7月1日（木）08：30～09：45

場所：栃木県総合文化センター 3階（第3会議室）

出席者：小澤敬也会長

金田安史理事長、谷憲三朗副理事長、

遠藤文夫、大橋十也、小野寺雅史、島田 隆、田川雅敏、藤堂具紀、中畑龍俊、濱田洋文、  
藤原俊義、森下竜一、吉田 純

幹事：大津 真、三谷幸之介

欠席者：斉藤 泉 委任状(有)

※JSGT 事務局本部：浅野茂隆事務局長、衛藤義勝副事務局長、新津洋司郎副理事長、事務部門：1名

以上20名出席。

（報告事項）

1. 第16回JSGT年次学術集会報告

2. 収支報告（自・平成21年4月1日～至・平成22年3月31日まで）

・第15期・平成21年度JSGT事務局収支報告（含・学会誌JGM誌-09年度）

（会員動態、収支の部、予算の部） 資料-1（含・年会費回収状況及び郵貯センター入金取扱集計）

・第15回JSGT年次学術集会収支報告 資料-2（含・第1回～第15回年次学術集会-推移）

3. 財務委員会が開催された。資料-3

・平成21年8月31日（月）13：00～15：00 於・早稲田大学理工学術院55号館S-7階会議室

出席者：森下竜一理事（財務委員長）、谷憲三朗副理事長（財務担当理事）、浅野茂隆事務局長、事務部門：中野恵子

1) 現存の賛助会員趣意書を改訂、JSGT ホームページを介しても案内することになった。

2) 今後、森下財務理事から各関連企業へ打診する方向の話し合いがなされた。

※結果報告：（株）ジーンデザインが賛助会員として本会に参加された。（HP上で周知済み。）

他、1社（第一三共株式会社大阪支店）から2009年12月14日付、問い合わせがあった。

4. JSGT理事長との事務事項についての打ち合わせが行われた。

・平成21年9月12日（土）13：00～15：00 於・大阪大学大学院医学系研究科遺伝子治療学分野金田安史教授室

出席者：金田安史理事長、浅野茂隆事務局長

1) 浅野事務局長より、神戸ポートピア事務局に関して、BTセンター2階のアジア学術団体事務関係利用事務スペース（64㎡）内にJSGT事務局スペース確保の報告がされた。

2) 助成金の確保：今後の展望を明記した趣意書を作成し、遺伝子治療支援企業及び科学技術行政のリーダーへ請願陳情も検討する旨の話し合いがなされた。

3) 事務局所在地の確保、関係者に周知させるとともに国際連携の強化。

4) 活性化（レベルアップ）：さらに広い領域から会員を募る、並びに国際化を急ぐ旨の話し合いがなされた。

5. 学会名についての臨時懇談会が開催された。

※JSGT 会則第4章「事務会議」第7条（7）により理事出席者数、過半数に満たないため「懇談会」とする。

日時：平成21年10月3日（土）18：00～20：00

場所：横浜グランドインターコンチネンタルホテル2階・マリンプール

出席者：金田安史理事長、小澤敬也副理事長、谷憲三朗副理事長、

大橋十也、小野寺雅史、田川雅敏、藤堂具紀、当日欠席：濱田洋文、藤原俊義（計：7/15名）

事務局：浅野茂隆事務局長 事務部門（中野、他2名）

欠席届受理：遠藤文夫、斉藤 泉、島田 隆、中畑龍俊、森下竜一、吉田 純

※現状を維持、要審議。

## 6. JSGT関係各賞の導入

- 1) 研究奨励賞(タカラバイオ賞)が平成22年度・第16回JSGT年次学術集会より導入された。(小澤敬也副理事長)  
趣旨：遺伝子治療の研究開発の推進および遺伝子治療技術の普及と日本遺伝子治療学会(JSGT)活性化のため、顕著な研究成果を上げた若手研究者に対して、「遺伝子治療研究奨励賞(タカラバイオ賞)」を授与して顕彰すると共に、さらなる研究の発展を期待して研究助成を行う。  
※JSGT学術集会総会において理事長が表彰すると共に、受賞楯と副賞(研究助成金)が授与される。尚、受賞者はJSGT学術集会において受賞講演を行う。(研究助成金:100万円)
- 2) アンジェス・グラント平成22年度・第16回JSGT年次学術集会より導入された。(森下竜一理事/財務担当)  
平成22年度：第15回JSGT年次学術集会発表者の中から選考・選出されるYIA (Young Investigator Award-JGM賞)の受賞者1名へ「アンジェス・グラント」として賞金10万円が授与される。  
平成23年度以降は、YIAとして4名を選出(今期第16回JSGT年次学術集会発表者の中から選考、最優秀はJGM賞)及び「トラベルグラント」として1名を次期第17回JSGT年次学術集会発表者の中から学会中に選考選出、10万円が授与される。(計5名)。

7. 公文裕巳評議員より、独立行政法人日本学術振興会学術システム研究センターより「第4期科学技術基本計画策定の基本方針(案)」について、の募集が実施されている旨の連絡を受けて、金田安史理事長より本会役員(理事、評議員各位)へパブリックコメントを出していただく旨、メール回覧した。

## 8. 関連学会及び関連事項の報告(JSGT-HP周知事項及びその予定)

- 1) 金田安史理事より下記のシンポジウムが盛会にて終了との報告があった。  
第8回遺伝子治療シンポジウム“幹細胞の機能制御と難病治療への応用”  
(2010年2月5日(金)13:00-18:10於・千里阪急ホテル2階「樹林の間」)
- 2) 久米晃啓評議員より、**Adeno-Associated Virus Type 2 Reference Standard Material**に関して、JSGTホームページを介して会員へ情報公開した。
- 3) 田川雅敏理事よりISCGT-2010開催案内があった。  
International Society for Cell and Gene Therapy of Cancer-2010  
開催日程：2010年9月27-29日 開催場所：カタール・ドーハ。
- 4) British Society for Gene Therapy (BSGT)とJSGT双方のHome page/リンクを介して情報交換を図る旨、BSGT側から提案があった。これを受けて、金田理事長より今期第16回年次学術集会開催ダイジェスト/セレクト版をBSGT Home page-Newsへ周知する旨依頼した。また、BSGT側からもYoung Research Awardの情報をJSGTホームページ上へ周知する旨、依頼を受けた。今後、関連シンポジウム等の情報交換含め、更なる交流を図ることになった。
- 5) 久米晃啓評議員より臨床遺伝専門医制度委員会へ単位認定に関わる申請書一式を作成のうえ提出、その結果、「臨床遺伝専門医制度の研修会」として認定され、認定単位数：8単位が認められた。  
※今期第16回JSGT年次学術集会より施行される。

## 9. 第17回JSGT学術集会準備状況報告

- ・会期：平成23年7月15日(金)～17日(日)
- ・場所：於・九州大学医学部 百年講堂 ※〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号

## 10. 第18回JSGT学術集会準備状況報告

- ・会期：2012年6月28(木)～30日(土)
- ・場所：熊本市国際交流会館

## 11. その他

### (審議事項)

1. 新理事選挙結果報告 資料-4
2. 次次期会長の承認、次次次期会長推薦 資料-5 (役員名簿)  
※次次期会長：遠藤文夫
3. 平成22年度会計監事の推薦 資料-6

4. JSGT 関係各賞推薦

学術奨励賞の推薦 資料-7

- ・第 15 回 JSGT 学会賞：佐々木克己
- ・第 10 回学会誌-JGM 賞：金子 新

遺伝子治療研究奨励賞(タカラバイオ賞) の承認

- ・第 1 回タカラバイオ賞：岡田尚巳

5. 新評議員推薦 資料-8

粕屋秀樹、武田伸一、玉井克人、中村貴史、峰野純一（計 5 名）

6. その他

以上、JSGT 事務局